

史学委員会文化財の保存と活用に関する分科会（第 26 期・第 1 回）
議事要旨

日 時：令和 6 年 3 月 11 日（月）10：00～12：00

場 所：開催場所／オンライン開催

出席者：越智敏裕、川嶋四郎、芳賀満、松本直子、内山幸子、大久保徹也、菊地芳朗、岸本覚、佐藤宏之、佐藤義明、關雄二、辻田淳一郎、林部均、平澤毅、福永伸哉、松田陽、宮地淳子

欠席者：臼杵勲、恵谷浩子、奥村弘、瀬谷愛

<議事>

（1）役員の選出

委員長に松本直子、副委員長に宮路淳子、幹事に松田陽、辻田淳一郎を選出した。

（2）今期の活動方針について

自己紹介を兼ねて全出席者が文化財の保護と活用に関する関心や問題意識等について発言し、意見交換を行った。今期の活動方針について、見解等の提出を視野にいれつつ、人口減少や気候変動が予測されるこれからの社会において文化財をめぐる状況の改善にいかに関与することができるかを検討していく。これまでの分科会の成果と課題について共有し、さまざまな専門分野の委員からの問題提起を基に議論を深めるため、2024 年度中に 3 回分科会を開催する。

（3）その他

日本学術会議の現在の状況について情報交換を行った。

以上